

Nanatsuboshi

巻頭言

地域のプロフェッショナルから学ぶ

～展覧会に向けて「本物」を知る～

- ・「展覧会」という行事の価値
- ・地域の一員となる子供の学び

校長 吉田 有子

写真:ペーパークラフトアーティスト 太田 隆司様
建具職人 新井 長司様・トシ様ご夫妻

2023.

1

地域のプロフェッショナルから学ぶ

～展覧会に向けて「本物」を知る～

新年あけましておめでとうございます。年末から寒波が到来し、寒い日も多い冬休みでしたが、お天気に恵まれ、穏やかな年明けとなりました。行動制限のないお正月は、2年ぶりでしたので、故郷で令和5年を迎えられた方も多かったのではないのでしょうか。

今日から三学期がスタートしました。保護者、地域の皆様には、本校の教育活動に昨年もおたくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。

今年もどうぞよろしく願いいたします。

「展覧会」という行事の価値

学校では、毎年様々な学校行事に取り組んでいます。令和5年は、1月27日、28日に行う「展覧会」でスタートします。

運動会は「体育的行事」ですが、展覧会は、「文化的行事」に位置付けられます。本校では、「学芸会」「音楽会」「展覧会」を3年周期で行っています。

「学芸会」や「音楽会」は、学年や学級で練習に取り組み、児童が協力して演技や演奏の様子を発表する会であるのに対し、展覧会は、日常の図工や家庭科の学習の中で、一人一人が作品作りに取り組み、その成果としての絵画や工作、家庭科作品を発表する会です。児童一人一人の個性やその作品への思いが作品として表現されます。もちろん一人一人の技能には差があるので、「うまい」「下手」という見方をされる場合もあり、作品作りが苦手な児童にとっては、多くの人に作品を見られることに抵抗を感じることもあるのも事実です。しかし、何時間も作品に向き合い、試行錯誤を繰り返しながら完成させた作品には、どの子も愛着を感じ、大切にしようとする気持ちが芽生えます。その思いこそが、展覧会を行う価値ではないのでしょうか。

9月～10月に4年生が木工で本立てを制作しました。7月からくぎ打ちの練習を重ね、9月には本立ての形が出来上がりました。

くぎ打ちの練習の教材から本立ての材料まですべて、清瀬市で長年建具屋さんをされている新井長司様が一つ一つ製材をしてご

用意くださったものです。9月の本立てづくりの時間には、新井様と奥様のトシ様が直接子供たちに指導してくださいました。

「子供たちが安心して、制作できるように。」と一つ一つ印をつけ、溝を掘って用意してくださった材料に、子どもたちは夢中になってくぎを打ち込み、やすりをかけて作品を完成させました。



地域の一員となる子供の学び

また、6年生は11月に、本校卒業生でもあるペーパークラフトアーティストの太田隆司様から「ものをつくる」ということの価値や意味についてお話をいただきました。

「苦手と思っても自分を表現するということは、それだけでとても価値のあることだということ」や「好きなこと、得意なことを続けることが将来の自分の生き方につながる」ということについて、熱く語る太田様の姿に、子供たちは真剣に聞き入っていました。

6年の共同制作についても「うまく描こうとするのではなく、丁寧に線を描くこと、きちんと線と線を結ぶことをすれば、だれでも素敵な作品を仕上げることができる」というアドバイスを受け、集中して一人一人の作品作りに取り組みました。その成果が、展覧会当日、会場の正面に展示される共同制作「清瀬 咲き誇る桜 春の柳瀬川」です。



清瀬 咲き誇る桜 春の柳瀬川」です。

今回のお話と共同制作への取組は、6年生にとって小学校生活最後となる文化的行事の大切な思い出になるとともに、中学に進学するための大きな励ましになることでしょう。

地域の方から「本物」を学ぶことは、地域協働が重視されるこれからの教育の一つの形となります。

展覧会においでの際は、作品作りの過程や制作時の気持ちについても思いをはせながら作品をご鑑賞いただければと思います。

◆◇6年・社会科見学◆◇

12月16日（金）6年1組とけやき・ひのきの6年生が社会科見学に行きました。午前は、国会議事堂（参議院）の見学をしました。赤い絨毯の階段を上り、本会議場や御休所などを見て回りました。

その後、昭和館では、戦中戦後の人々の暮らしについて、たくさんの資料や展示物から学ぶことができました。防空壕や水くみ用ポンプの体験にも挑戦しました。

午後は科学技術館で様々なアトラクションを体験しながら、技術の進歩を体感しました。



◆◇けやき・ひのき連合運動会◆◇

12月9日（金）、けやき学級ひのき学級が東久留米市や東村山市、東京学芸大附属の特別支援学級といっしょに東久留米スポーツセンターに集まり、連合運動会に参加しました。

かけっこやゲーム、ダンスに取り組みました。

友達のがんばりに声援を送ったり、負けて悔しい思いをして友達を優しく励ましたりする姿が随所で見られました。

閉会式は、七小の5年生が司会と児童代表の言葉などの役割を立派に果たすことができました。



◆◇展覧会のご案内◆◇

「わくわく七小美術館 ～広げよう自由な世界～」

子供たちが、一生懸命に制作した作品をぜひご鑑賞ください。

【日時】1月27日（金）児童鑑賞日

1月28日（土）保護者鑑賞日 8：45～16：30

※入場は16：00までです。

親子で鑑賞される場合は、一度下校してから登校してください。

【場所】本校体育館

※詳細は、後日配布するプリントでご確認ください。

◆◇感染症対策について◆◇

テレビなどでも報道されていますが、今年は新型コロナ感染症に加え、インフルエンザA型の流行が懸念されています。本校では引き続き、感染症対策に取り組みながら、教育活動を進めてまいります。ご家庭でも感染拡大防止に引き続きご協力ください。

12月末の学校だよりでもお知らせしましたが、毎朝の健康観察について、記入漏れやカード忘れの確認のため、すぐに教室に上がれない児童も多く、学習の弊害となっていました。そこで、3学期より、カード忘れなどの場合は、教室に入る前に教員が検温と健康観察を行い、所定の用紙に記入することとしました。その際、症状が認められなかったお子さんには、記入した用紙を渡し、教室に入室してもらいますが、症状があるお子さんについては、すぐに保護者の方にご連絡し、迎えに来ていただくこととなります。また、症状がなかったお子さんについては、教職員が記入した用紙を持ち帰りますので、保護者がサインをし、内容を健康観察カードに転記してください。用紙は次の日に担任にご提出ください。気のゆるみが感染拡大を招く要因になります。ご理解・ご協力をお願いいたします。

詳しくは、保健だより1月号でご確認ください。

1月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
						1 元日
2	3	4	5	6 冬季休業日終	7	8
9 成人の日	10 始業式 午前授業 安全指導 命の週間始	11 計測 (5,6) 午前授業 専科授業始 小池祐貴選手による夢発見プログラム! (4)	12 計測 (3,4) 午前授業	13 給食始 計測 (1,2) 5時間授業 (4,5) 展覧会会場設営 6校時 (6)	14	15
16 命の週間終 5時間授業 計測 (け・ひ) 委員会 きらり指導始 心の劇場視聴 (6)	17 ロング昼休み ラグビー体験(5) SC	18 午前授業	19	20	21	22
23 5時間授業 校内書き初め展始 (~28日)	24 SC	25	26	27 展覧会 (児童鑑賞日)	28 展覧会 (保護者・地域鑑賞日) 校内書き初め展終 命の教育フォーラム	29
30 5時間授業 会場片付け5校時 (5)	31 SC	2/1 安全指導日 委員会	2	3	4	5

※SC・・・スクールカウンセラー来校日 ☆避難訓練は予告なしで実施します。

【お知らせ・お願い】

☆校内書き初め展の鑑賞時間について

1月23日(月)～27日(金) 15:30～16:30 受付場所:西昇降口(正門側)

1月28日(土) 8:45～16:30(授業の公開はありません。)受付場所:体育館入口

・教室内への入室はご遠慮ください。

・最終入場は、16:00までです。作品を各教室の前の廊下に展示しています。ぜひご鑑賞ください。